

全国市町村 あやめサミット in鏡石

**かがみい
議会だより**

No.165
平成29年8月
発行 福島県鏡石町議会
編集 議会広報編集委員会
〒989-0407 福島県岩瀬郡鏡石町 不路沼345
電話0248(62) 2110
印刷 (有) 永山印刷

6月17日（土）、18日（日）の2日間、本町を会場に全国13市町村で構成される全国市町村あやめサミット連絡協議会が開催されました。



岩瀬牧場を視察

2日目の18日（日）は、岩瀬牧場を視察しました。岩瀬牧場では、県立岩瀬農業高校の生徒などの努力によって復活した世界最古の量産型トラクターや、リニューアルされた歴史資料館などを視察しました。

目次

- ・第8回6月定例会 … 2・3ページ
- ・一般質問 … 4～7ページ
- ・審議の結果 … 8・9ページ
- ・行政視察研修など … 10・11ページ
- ・町民の声 … 12ページ

町民の声

悲惨な交通事故の根絶はみんなの願い

鏡石町交通安全母の会 会長 添田喜美代



鏡石町交通安全母の会
会長 添田喜美代さん

今日の車社会において、交通事故の無い安全で快適な交通環境と明るい住みよい社会を実現することは、私たち住民すべての願いであります。

鏡石町では未だに多くの交通事故が発生し、さらには多数死傷の交通事故や高齢者の交通事故が多く発生しているなど憂慮すべき状況が続いております。鏡石町においても昨年は2件の死亡事故が発生しております。

○朝、夕の通退時間帯の国道4号線での交通事故の多発

○交差点における出会い頭や追突事故
○高齢者加害・被害・青年運転者等の痛ましい死亡事故
このような交通事故が発生しており、憂慮すべき現状にあります。

悲惨な交通事故を根絶するためには人と車に優しい安全で快適なまちづくり環境を住民一人ひとりがそれぞれの立場で責任を自覚し交通ルールを守り、正しい交通マナーの実践に努めることが何より大切であります。

母の会としては、家庭・学校・地域における交通安全の輪を大きく広げ、悲惨な交通事故を根絶し、安全で安心な住みよい社会・まちにしていきたいと思っています。

また、子どもと高齢者を交通事故から守るため、交通安全教室、テント村、高齢者世



新入生対象のテント村



警察署員と飲食店訪問

帯訪問、飲食店訪問等の啓発活動、交通安全マスコットを手作りして、北原稲荷神社で祈願したものを学校や町の行事等に配布を行っています。私たちは鏡石町から悲惨な交通事故がなくなることを願い、活動していきます。



産業厚生常任委員会視察・久来石区内町道路面状況

前号の町民の声で久来石区内の町道について、路面の凹凸が激しく、雨の日の泥水が跳ね上がる、また、大型車両走行時に激しい振動があるなどの現状を改善してほしい旨の要望が寄せられたため、産業厚生常任委員会では、6月8日（木）所管事務調査で議題として取り上げ、町道久来石線の路面状況を現地調査しました。

これからも、路面改修について要望して参ります。

「町民の声」 にこたえて

編集後記

月日が経つのは早いもので、六月定例会議も終了し、本格的な夏本番を迎えました。地球温暖化の影響で毎年毎年異変の夏を迎えます。温暖化は、地球に異常気象をもたらす千ばつや水害、竜巻など、それに農業や生態系、経済活動等に影響をもたらします。身近な問題としては熱中症対策もあります。

そのような状況の中、米国は世界第二位の温室効果ガス排出国にも拘らずトランプ大統領は地球温暖化対策の「パリ協定」からの離脱を表明しました。離脱の影響はかなりの大きいものがあります。自国の利益ばかり捉われず地球全体の未来を見据えて一考していただきたいと思います。

発行責任者 渡辺 定己
議長 小林 政次
副議長 木原 秀男
委員 橋本 喜一
委員 古川 文雄
委員 菊地 守弘
委員 長田 弘